

イベント活動報告書

下記空欄に必要事項(参加状況、運営状況、懇親会等)を記入のうえ、活動実施後10日以内に参加者名簿・写真(集合写真.jpgを含み、2枚以上)を添えて、E-Mail・郵送・FAXで事務局宛に提出をお願い致します。
(屋内サークルの場合、イベント名に記載は不要です)
★本実施状況はホームページに掲載することがありますのでご承知おきください。

		報告者	菊池正美			
サークル名	埼玉会	発信日	2023年1月13日			
イベント名	第70回 氷川神社初詣					
活動日	2023年1月12日(木)		天候	晴		
時間	13:00 ~ 15:10					
実施場所	埼玉県さいたま市					
参加人数 <small>(下段：他地域会)</small>	会員	男：18名	女：4名	総計：22名		
	京葉会：1名	西東京会：名	神奈川会：2名	非会員0名		

活動状況

1.運営状況

13:00に大宮駅中央自由通路の豆の木の前に、20人集合。大宮ガイドの会のガイドさん(3名)のもと、2班に分かれて大宮駅東口より出発。この地は、明治18年(1885年)に駅ができ多くの製糸工場が大宮周辺に進出し、発展しました。街が整備され、現在では宿場の面影は失われました。'22年4月には、地上18階の複合施設「大宮門街」がオープンし、東口の再開発にも弾みがつきそうです。平成ひろば(氷川参道の一部を整備した公園)・太宰治滞在跡(昭和23年、約2週間「人間失格」を執筆した時の滞在跡)・二の鳥居(高さ約13m、昭和51年に明治神宮より移築された木製の鳥居)・石灯笼2基の案内を乞う。行幸絵巻(150年祭に建立。明治元年10月28日に明治天皇が行幸された時の御列で鳳輦を中心に兵隊、公達など540名超が描かれている)・三の鳥居(この参道は、直線で約2kmもあり全国の神社の中でも日本一を誇る参道)・宗像神社(この社のご祭神は、世界文化遺産に登録されている「神宿る島、宗像・沖の島」に祀られた三女神、多起理比売命(たぎりひめ)・市寸島比売命(いちきしまひめ)・田寸津比売命(たぎつひめ)で、日本の水際を守る女神様です。(龍神の姿で表現されることもあります)・蛇の池(氷川神社発症の地。古来、蛇は水神の化身で須佐之男命が大蛇を退治した伝承により、水を治める神様とされる。この池は見沼の水源のひとつで、地中深くから水が湧き出ている神秘的な池です。この湧水があったことで、当社が祀られたと言われております)

この後、個々に本殿にて礼拝を行いました。礼拝の後、楼門前にて記念の集合写真を撮り、15:10頃解散しました。

2.懇親会

12名参加。
大宮駅西口の「魚星」(うおせい)にて、新年会を行いました。今年、最初の懇親会ということで、飲み食い大いに盛り上がり、2時間の枠もあっという間に過ぎてしまいました。

送付先(郵送) 〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-17-13 TMYビル10F

FAX番号 03-6240-9382 Eメール jarip@isis.ocn.ne.jp

記念写真(1) 武蔵一宮 氷川神社(桜門前)



武蔵一宮 氷川神社(三の鳥居)

